

令和8年度 成田市会計年度任用職員募集要項

『住んでよし、働いてよし、訪れてよしの
生涯を完結できる空の港まち なりた』

未来へ飛躍する 成田で
あなたも働いてみませんか



学校サポート教員

健康推進教員

今、成田市では、子どもたちの個性を生かしたきめ細かな教育を進めるため、**37人**の学校サポート教員、**7人**の健康推進教員、**2人**の小規模学校支援教員が勤務しています。この**46人**の市会計年度任用職員は、学習や学校行事など様々な場面で子どもたちと一緒に過ごし、子どもたちの学校生活をより楽しいものにしています。令和8年度も、本事業のさらなる充実を目指し、教育に情熱をもち、日々子どもたちと熱心に関わる意欲のある方を募集します。

■ 応募資格=学校サポート教員……幼稚園教諭、小学校教諭または、中学校、高等学校教諭免許を持つ人
健康推進教員……養護教諭の免許を持つ人
小規模学校支援教員…小学校教諭免許または、中学校教諭免許を持つ人
(免許はそれぞれ令和8年3月までに取得見込みを含む)

■ 募集人員=学校サポート教員：37人程度／健康推進教員：7人程度／小規模学校支援教員：2人程度

■ 採用期間=令和8年4月1日～令和9年3月31日

週3～5日勤務 1日7時間30分(月～金 8:00～16:15 休憩45分間)

※週5日勤務の場合、年間約220日(課業日約200日+長期休業日19日)

■ 勤務内容= 学校サポート教員……学習指導(例えば算数、数学、英語)、生徒指導など
健康推進教員……保健室運営、救急処置、教育相談の補助など
小規模学校支援教員…複式学級を支援し、各学年に応じた学習指導など
※詳しくは、成田市教育委員会学務課へお問い合わせください。

■ 勤務場所=成田市立小学校、中学校及び義務教育学校

■ 賃 金=時給 1,660円～1,680円 ※令和7年度実績

■ 待 遇=規定により有給休暇を付与、期末手当、交通費を支給。各種保険制度あり。

■ 応募方法=①履歴書(写真貼付・A4版両面印刷)
②希望カード(A4版片面印刷) } ※①②ともにホームページからダウンロードしたものに限る。
③教員免許状の写しまたは免許状取得見込証明書

→①②③を、10月10日(金)までに直接または郵送で

〒286-8585 千葉県成田市花崎町760 成田市教育委員会学務課へ。

(市役所5階)(TEL 0476-20-1581)

☆右下のQRコードを読み取って専用フォーム(オンライン)からも応募できます。

■ 選考方法=提出書類による一次選考、合格者には面接による二次選考を行います。

※一次選考合格者には、郵送(10月下旬)で二次選考実施日(11月上旬～中旬頃)を連絡します。

※詳しくは、成田市ホームページの会計年度任用職員募集のページをご覧ください。
(右側の二次元コードからご覧いただけます。)



成田の子どもたちと共に学び、共に成長しよう！！

●成田市個性を生かす教育推進事業、小規模学校支援事業とは・・・

- ・成田市では、子どもたち一人一人が安心して楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、市内の小中及び義務教育学校に市会計年度任用職員を配置しています。
- ・児童生徒の個に応じたきめ細かな教育を地域に提供しています。
- ・小規模学校の特性を生かして授業方法を工夫し、児童の個性や適性に応じた指導を行っています。

市会計年度任用職員は何をするのか・・・

・「学校サポート教員」

- ・担任を補助して個別指導をしたり、習熟度別的小グループに分かれて授業を行ったりします。
- ・授業プランは主として担任が立てるので、これから指導技術を身につけたいという人でも安心して授業を行うことができます。

・「健康推進教員」

- ・子どもたちの心と体の健康作りのために養護教諭とともに保健室の機能充実を目指します。

・「小規模学校支援教員」

- ・小規模学校における「複式学級」を支援し、各学年に応じたきめ細かな学習を推進します。
- ・給食や掃除、部活動の指導など子どもたちの学校生活全体をサポート。子どもたちと遊んだり悩み事を聞いて相談役になったりするのも市会計年度任用職員の大切な仕事です。

●本気で教職を目指す人に・・・

- ・教職を目指す意欲ある人を成田市が応援します。
- ・採用選考に向けて学習時間が確保され、現場からも受験のためのアドバイスなどを受けることができます。
- ・多くの市会計年度任用職員経験者が正規教員となり活躍しています。
- ・教職を目指し、現場で経験を積みながら勉強をしようという人には市会計年度任用職員が最適です。

●こんな仲間と・・・

- ・現在、若い先生だけでなく、本務職員としての経験がある先生も市会計年度任用職員として働いています。
- ・若い先生もベテランの先生も、みなさん、子どもたちと学ぶことが好きな先生たちです。そして、子どもたちも、共に学んでくれる先生が好きです。